



やりがい
スイッチ。



NPO法人 JAE
アントレターン生
谷 優子

〒530-0028 大阪市北区万歳町4-12
浪速ビルディング 西館401A号室
E-mail: univ@jae.or.jp
TEL.06-6131-3573

<http://www.jae.or.jp/intern/>

インターンシップでやりがいを見つけ、
なんだか生まれ変わったみたいです。

『自分がなにをやりたいのかわからなくてモヤモヤしてました』と大学入学当時に振り返る谷さん。今は意欲ある学生を3ヶ月～6ヶ月正社員と同じように企業のプロジェクトに携わらせるJAE(日本教育開発協会)長期実践型インターンシップのアントレターン生。大学に通う傍らオルウィン株式会社のお見舞い金付き防災ぬいぐるみ“なまずん”事業部で働いています。自分たちで商品を開発し住宅メーカーなどに営業する毎日。認められる喜びや働く実感、やりがいを感じる日々を過ごされています。『来年にはなまずん事業部を会社化し、5年後には政治家や企業の社長さんたちと堂々と議論できる自分でありたい』と熱く語る谷さんの笑顔は、3年前の気弱な姿が想像できないほどキラキラと輝いていました。

知られざる活動に光を。

さまざまな問題に取り組んでらっしゃる素敵な人たちを紹介する社会貢献情報誌「ユナイテッド・トゥモロー」。朝日新聞・読売新聞・KBSラジオなどで取り上げられ、大きな反響を呼んでいます。第2号は6団体。参加できる活動があれば、気軽にお問い合わせください。



いのちの充電。

06-6260-4343

(金曜13時～日曜22時)



NPO法人
国際ビフレンダーズ
大阪自殺防止センター

澤井 登志

〒542-0081 大阪市中央区
南船場1-11-9 長堀安田ビル9階
TEL.06-6260-2155

<http://www.spc-osaka.org/>

**話を聞いてもらうことで
気持ちが和らぐことがあります。**

長引く不況によるリストラなど経済的な状況の悪化が入口で、ふさぎこんでしまう方が多いようです。かっこわるい、情けない…誰にも話せず抱え込んでしまう人たち。私自身も離婚に直面した時、話を聞いてくれる友達がいたことで気持ちが和らいだことがありました。その経験をきっかけにカウンセリングの勉強を始めました。話を聞いてもらい理解されることで、生きる力が充電されてゆくようです。もう消えてしまいたい。そんなつらい気持ちを少しでも軽くすることができればと、電話相談を受け付けています。30年の間365日24時間、相談電話を受けていましたが、ボランティアの減少にともない縮小せざるを得なくなりました。先行きが見えず自分のことで手いっぱいな時代ですが、そんな時代だからこそ命を支えるお手伝いしていただける方のご連絡をお待ちしています。



愛を知った。

水に恋して、



特定非営利活動法人
プール・ボランティア

武内弘恵 / 竹内綾

〒540-0034
大阪市中央区島町2-4-3-902
TEL:06-4797-8299
E-mail: pv@pool-ngo.or.jp

<http://www.pool-ngo.or.jp>

水泳が好きで、好きで、始めたんです。

『タダで泳げるから(笑)』『休日はボランティアでリフレッシュ!』などさまざまな理由で集まるボランティアの方々。そんな中で今回ご紹介する武内さんは障害者の介護士をされています。プール・ボランティアのチラシを見て、好きな水泳と福祉の両方を活かせると思い参加されたそうです。そしてカフェで働く竹内さんはプール・ボランティアの広告を目にし中学・高校と水泳部だったのでできるかなと思っただけの参加。はじめは緊張しましたが、今回で3回目。他のボランティアの方々の接し方などを見ながらやっと楽しみながらできるようになりましたと微笑みながら話してくれました。子供たちが泳げるようになったのがうれしい。水の中で見せる笑顔がうれしい。自閉症の子が自分のことを覚えてくれた。子供たちと接するのが楽しい。それぞれにやりがいを感じながら、イキイキとされている姿を目の当たりにし、ボランティアはされる側だけでなくする側もエネルギーをもらっているのだと実感。その顔は、水泳を愛し、人を愛する気持ちに満ちあふれていました。



有限会社
パール訪問看護センター
藤本 真知子

〒665-0006 兵庫県神戸市
垂水区本多開2丁目33-18
TEL.078-785-7650
E-mail: pearl.7650@friend.ocn.ne.jp

<http://pearl.kobe.fm/>

生きてることが、
きっと誰かを
勇気づけてる。

余命2年の宣告を受けた私、でも11年がたった今私は生きています。あきらめなくても大丈夫。自分が変われば、カラダも変わる、ガンも変わる。と藤本さんはエネルギーに語ります。西洋医療はもちろんですが、毎週水曜日は天の気、地の気を体に取り入れる気功同好会や免疫力を高める生きがい療法もボランティアでおこなわれています。参加者がいない時も、自分が続けていることで励まされていると電話で知らされて以来休むことができないと笑う藤本さん。北海道で生まれ、中学卒業後は自力で生活し、京都の大学で学び、神戸で震災を経験し…。一人であきらめず生きてきたと思われがちですが、いつも誰かに励まされてこられたとおっしゃる藤本さんの笑顔には、別の誰かを励ますエネルギーが満ちあふれています。路上に咲く花のように、どんな状況でもあきらめずに生きるチカラを持ち続けてほしい。そして患者さんに寄り添うボランティアさんが集まってパールがもっと活気づくことが今の願いです。



枯れるな。

咲く前に、



社団法人
アジア協会アジア友の会
松井 聡子

〒550-0002 大阪市西区
江戸堀1-2-1-16 山下ビル4階
TEL:06-6444-0587
E-mail: satoko.m@jafs.or.jp

<http://www.jafs.or.jp>

価値は、
使い方や考え方で
変わるんです。

アジア18カ国に井戸を贈る国際民間協力団体が働く松井さん。その原点は、中学生の時に電車で隣に座ったおばあさんとの出会いにあります。話しかけてくるおばあさんに戸惑いながらも、話を聞いた松井さん。降りるときにおばあさんに握手をされ、ありがとうとお礼を言われ、初めて人に感謝される喜びを実感したそうです。あとでカバンをあけるとそこには千円札が…。先生から、この千円は日本では100円のノートを十冊しか買えないけど、ほかの国では100冊になると教わり驚いたのが、海外ボランティアに関心を持ったきっかけです。『明日からカンボジアに行くんですよ』とおっしゃる松井さん。現在は想いを持つ若者を育成したくて、学生・社会人のアウトドア・キャンプリリーダーを募集しています。



プレジャーサポート株式会社
町 孝幸

〒541-0057大阪市中央区
北久宝寺町2-1-7 本町和光ビル903号室
TEL.06-6266-5771
E-mail: info@pl-support.jp

<http://www.pl-support.jp>

靴をそろえることから始めています。

おせっかいでいいと思っているんです。『動く偽善者』でいいと思っています。靴を揃えることもそうですが、社会貢献だっていっしょです。昭和の時代にはあったい意味でのおせっかいが減っている気がしています。人に対する気遣いや思いやりといった、ごく当たり前のことを大切にしたい。障害者のお子さんをもつお母さんの『子供には私が死ぬ3日前に死んでほしい』という言葉聞きパニックになり、親御さんがそんな風に考えてしまう今の社会を何とかしたいと、障害者施設で作られたクッキーなどの販売も手がける町さん。社会貢献をしたいと思いながら何から始めていいかわからない企業と障害者施設の橋渡しを行い障害をもつ人たちが自立できるシステムを作りたいと頑張っているらしいです。



● 掲載および協賛のご案内

社会貢献活動をされている団体の掲載料は5,000円です。そのためUTの主旨に賛同いただける個人や企業の協賛を募っています。掲載申し込みならびに協賛申し込み、広告掲載については下記UT事務局までお問い合わせいただくかUTホームページより申し込みください。

<http://www.united-tomorrow.com/>

ご意見・ご感想・お問い合わせ・掲載のお申し込みは

UT事務局 編集長 尾関栄二
E-mail: eijiti@jttk.zaq.ne.jp
hp:090-9162-1845

ユナイテッド・トゥモロー第2号(2010年12月20日発行)

発行/オゼキ・ワールドワイド
〒669-1337 兵庫県三田市学園3-2 1-514
TEL&FAX:079-565-8727
企画・制作:尾関栄二(オゼキ・ワールドワイド) + 朝山竜一 + 西出光博
印刷/(株)日東
©掲載の写真・イラスト・記事等の無断転載、および複写を禁じます。

